



コンパクトな構成、現場で手軽に音源位置を特定

# アコースティックカメラ

## Acoustic Camera



30個のマイクロホンで構成される検出部とタブレットコンピュータが一体化したハンディタイプのアコースティックカメラで音源を可視化表示します。

製品開発やトラブルシューティングの現場で、問題となる音源の特定や対策効果の確認を視覚的に行えます。

## 特長

- タブレットコンピュータと検出部が一体化。  
コンパクトかつ安価なシステムを実現  
(タブレットコンピュータからの給電のみで動作。専用電源不要)
- FFT分析結果のリアルタイム表示、分析結果をもとに  
周波数帯域選択による対象音源の絞込み
- 指定位置の音圧レベルおよびFFT分析結果を表示
- ハイスピードモード、平均機能、  
トリガ検出機能で過渡的な騒音源に対応
- 測定中の動画保存 (音信号含む、サウンドイベントによる自動録画可)



### 検出方式

音響ビームフォーミングと高速な画像処理により、リアルタイムで音源の視覚化を実現します。

### 仕様

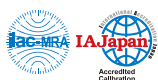
測定周波数範囲	400 Hz~10 kHz
測定レベル範囲	35 dB~120 dB
最小測定距離	0.2 m以上
搭載マイクロホン	30個
搭載カメラ	1台
フレームレート	25フレーム/秒 (ハイスピードモード)
録画機能	マニュアル、オート(サウンドイベント設定、プリ録画機能)、MP4
使用温湿度範囲	-10℃~40℃、90 %RH以下
大きさ・重さ	検出部: 360 mm (φ) × 11.6 mm (D)、約1.6 kg
表示言語	英語
対応タブレット	Surface Pro 6, 7 (Microsoft Windows 10 Pro 64 bit)
製品構成	検出部、タブレット (オプション)、接続ケーブル (検出部とタブレット)、収納ケース



本システムは、SCIEN CO.,LTD.の製品です。

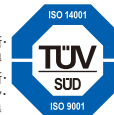


<https://svmeas.rion.co.jp/>



当社は、認定基準としてISO/IEC 17025を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関 (IA Japan) は、アジア太平洋協力機構 (APAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。当社の品質保証証は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS0197は品質保証証の認定番号です。

ISO14001 本社・東海営業所  
西日本営業所 認証取得  
ISO9001 本社・東海営業所  
西日本営業所・九州リオン・  
リオンビルセンター 認証取得

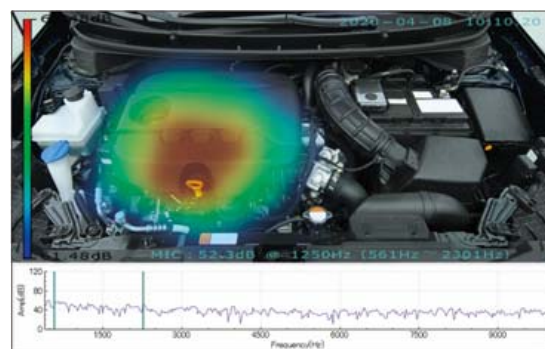


\*本カタログに掲載されている価格はメーカーが希望する小売価格です。\*本カタログ掲載の会社名、商品名は一般に各社の登録商標または商標です。\*本カタログ掲載の各製品のデザイン・仕様などは予告なく変更する場合があります。

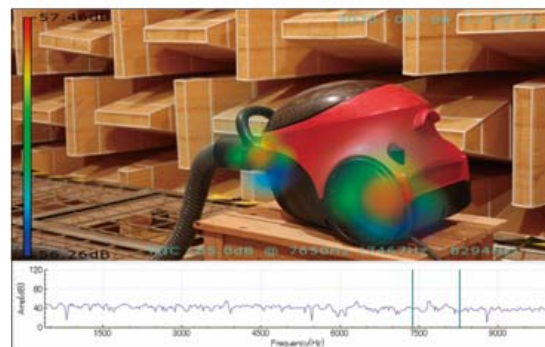
技術相談受付 ☎ 0120-26-1566

当社の休日および土・日・祝日を除く  
9:00~12:00 / 13:00~17:00

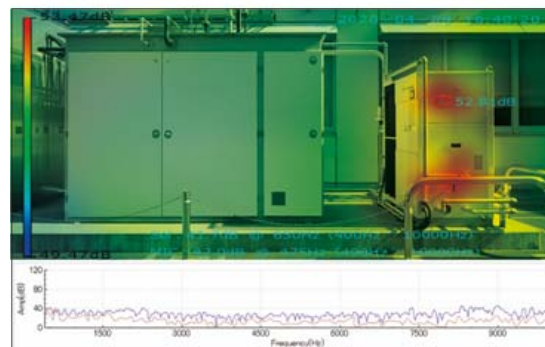
## 測定画面例 (画面はイメージです)



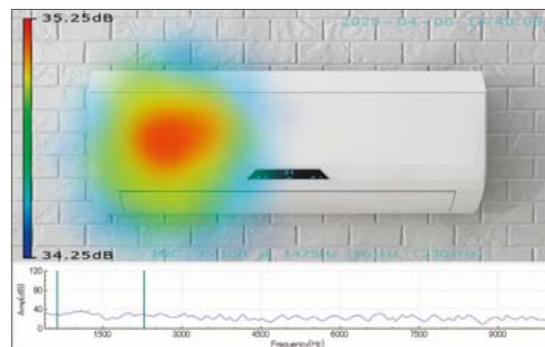
エンジンルーム



掃除機



純水装置



空調室内機 (異音)